

「である」「つながる」「創造する」



市民活動団体、学校、企業、行政などあらゆる主体による実行委員会主催の「ゆいわーく祭り」



コーディネーター(職員)が応えるあらゆる市民活動相談



まちづくりをコーディネートする人財養成講座で人財(人材)と活動を創出



出会いと情報交換の場「市民活動団体等交流会」

あなたの「やりたい」気持ちをサポート、実現します！

市民活動センター ゆいわーく茅野

オープンから1周年を迎えた市民活動の拠点

平成28年11月にオープンした市民活動センター「ゆいわーく茅野」。市民の皆さんの「まちを元気にしたい」「だれかの役に立ちたい」「何か面白いことをしたい」という想いを応援する協働・交流の拠点です。

「ゆいわーく茅野」にはこれまで、市民の皆さんから「こんなことがしたい」「こんなことで困っている」といった多種多様な相談が寄せられました。

市民の皆さんと一緒に職員が考え合うことで、「ゆいわーく茅野」には市民活動をサポートするノウハウやネットワークが醸成されてきました。

「ゆいわーく茅野」ではこれからも多様な人々が各々の活動を通して、あらゆる場面においてまちの元気を創出していくことを目指していきます。

平成29年度 ゆいわーく茅野の稼働実績等

- ・相談件数(完了したもの) 93件
- ・新たな取組の創出数 10
- ・施設利用者 約3,000人/月(述べ人数)
- ・市民活動団体登録数 276団体
- ・人財育成講座や交流イベント開催数 36回
- ・茅野市みんなのまちづくり支援事業採択数 14事業
- ・出前講座 7回

「ゆいわーく茅野」の運営体制

「ゆいわーく茅野」は、市民等と市と社会福祉協議会がそれぞれの特性を活かしながら、協働で運営を行っています。

相談しよう!

「こんなことやってみたい」「活動に役立つ情報が知りたい」「メンバーが欲しい」「こんなことに困っている」などの相談に応じています。その中から、新たなまちづくりの取り組みが生まれています。

また、地域の市民活動団体を繋いだり、市民・団体・企業・行政など、様々な主体が行う協働のまちづくりを応援しています。

交流しよう!

「ゆいわーく茅野」では、定期的に市民活動団体が交流する機会を設けています。各団体が抱える共通課題を一緒に考え合う「ひと・まちカレッジ」やNPO法人交流会、市民活動団体交流会は市民活動者同士の出会いやつながり、スキルアップ、課題解決へのヒントの場です。



集まろう!

「ゆいわーく茅野」のある「茅野市ひと・まちプラザ」には、会議室・調理室・集会室等、各種研修やイベント、会議などに使用できる貸室があります。市民活動を行う登録団体は、会議室使用料が減免となります。

また、予約不要のフリースペースは、少人数の打ち合わせなどにご利用いただいています。



補助事業を活用しよう!

「茅野市みんなのまちづくり支援事業」は、市内で市民等が主体的に活動するまちづくりの取り組みに対し、「相談」と「補助金」両面からサポートしています。

平成29年度は、子どもカフェ(食堂)、健康プログラム、寒天で地域を繋ぐ事業などが補助金を活用し、活発に活動を展開しています。



どのような市民活動をしていますか?

この団体は子育て中のお母さんが中心となって作った団体です。自分たちの抱える悩みや問題を、誰かにやってもらうのではなく、自分たちで解決するために、楽しいイベントをしたり、助け合いできる仲間づくりをしています。

ゆいわーく茅野をどのように活用していますか?

繋 inc. 代表 木村 かほりさん
公共施設で「託児室」がある場所は非常に少ないです。ゆいわーくには託児ができる部屋があり、子ども連れの方を呼ぶイベントがしやすいです。

また、調理室があり、クリスマス会でピザを焼いたり、料理教室ができたりと、いろんな活動ができました。

集会室では、性に関する講演会を行いました。部屋が広いので、会場の後方で子どもが遊ぶスペースを設けることができました。活動団体は部屋の使用料が減免なのでありがたいです。

ゆいわーく茅野でどんなことが実現しましたか?

ゆいわーくの中には個々の活動団体が団体を紹介するボードがあります。そのボードを見て声をかけてくれる他の団体がいました。また、オープンなスペースが多いので、他の団体が通り過ぎるときに声を掛け合えます。「何の相談をしているの?」「今度一緒にこんなことやってみようよ」といったことから連携が生まれました。



また、ゆいわーく側から提案してもらったこともありました。私たちがフリーマーケットを企画していたところ、クラフトワークショップをしたという話があり、一緒にやろうということになりました。大きな組織では「年間行事にないからできない」ということがよくありますが、ゆいわーくは柔軟に考えて、親身になって相談のつてくれました。

ゆいわーく茅野でつながった輪



NPO法人 八ヶ岳森林文化の会
理事長 南波 一郎さん
事務局広報 井村 悦子さん

どのような市民活動をしていますか?

一言で言えば、八ヶ岳の森林を守り、利用し、楽しむ団体です。守るという意味では特に「市民の森」で間伐を行っています。間伐材は炭焼きや菌打ち、製材等、市民を交えてできることを考えて活動しています。また、きれいになった森で観察会やクラフト体験を企画し、楽しんでもらったり、活動を次世代に引き継ぐ取り組みも行っています。

ゆいわーく茅野をどのように活用していますか?

ゆいわーくの会議室を講座や総会などを開催するために利用しています。

また、ゆいわーくと相談する中で、今まで関わりのなかった他の市民団体と引き合わせてくれることがあり、新しいことができる可能性が見えてきました。

ゆいわーく茅野でどんなことが実現しましたか?

昨年は、ゆいわーくと協働で子どもたちに、ウッドデッキづくりやクラフト体験のワークショップを開催しました。参加者には支援が必要なお子さんもいました。私たちはこれまで森での活動で、様々な方に森林に触れていただくための取り組みをしてきましたが、今回のワークショップで子どもたちみんなが、体験できるパッケージができたと思います。



茅野市市民活動センター「ゆいわーく茅野」

〒391-0002 長野県茅野市塚原二丁目5番45号

☎75-0633 FAX75-0634 Mail:yuiwork@city.chino.lg.jp

開館時間：午前9時～午後9時30分

相談時間：平日午前9時～午後6時30分・土曜日午前9時～正午

休館日：毎月第2土曜日・年末年始(12月29日～1月3日)